

# 市民

学校にスクールカウンセラーを一名ずつ配属する予定です。

また、第一中学校学区は、今年から三か年にわたり秋田県健全育成実践モデル事業指定校となりました。そのほか、東中、有浦小学区は、道徳教育実践研究指定校となり、学校だけでなく地域の方々にも活動していただくことになっていきます。

**問** 市の環境浄化推進策について教えてください。

**答** 昭和五十六年には「青少年をとりまく有害環境のないまちづくりを市民運動として展開する」という内容の環境浄化都市宣言をし



市民に住みよい環境作りを呼かけた街頭パレード

## 市内小中学校の児童、生徒数

H10.8.1現在

小学校	児童数(人)
桂城	373
城南	497
城西	404
有浦	595
積迦	388
長木	246
雪沢	34
川口	198
上川	241
南川	258
成章	230
花岡	190
矢立	134
計	3,790
中学校	生徒数(人)
第一	744
第二	230
東川	615
下川	117
南川	186
成章	1,555
花岡	129
矢立	86
計	2,262

ました。また、環境浄化推進会議を設置しています。この会議は、

町内会組織を中心に青少年を取り巻く有害環境のないまちづくりを

推進し、未来を担う青少年の心身ともに健全な育成を図ることを目的としています。活動の内容は、

- ①有害雑誌等を地域から追放する運動、②不健全なたまり場、危険な環境を地域からなくすための活動、③良くないこと、危ないことなどを他人の子にも注意しあう共通認識作りの地域活動、④家庭教育や地域の教育的意識を高めるための活動、⑤その他会議の目的達成に必要な地域活動です。この組織は、市内全域を網羅しています。

## 青少年健全育成へ 向けた活動

次に、青少年健全育成に関して私が参加した活動を紹介します。

### ・環境浄化推進会議

会議は毎年四月から五月に開か

れ、その年の活動内容などを話し合います。

平成八年度の会議では「テレホンクラブ、ツーショットダイヤル

等の営業を規制する条例の制定を求める署名活動」について各公民

館、各団体の協力を呼びかけることにしました。そして、県内八十団体、及び県内の全市町村と共同で行った署名活動では、県民総ぐるみの運動によって全県で二十七八万人もの賛同を得ることができました。その結果、平成九年には県の条例として制定され、今後の環境浄化推進運動の励みになりました。

### ・大館市青少年健全育成

#### 市民のつどい

七月二十五日、「青少年健全育成市民のつどい」が桂城公園で開催されました。大館市長、大館警察署長のあいさつに続き、広く市民に環境育成に喚起を促すため、桂城小、城南小学校の児童を先頭

に桂城公園から大町、新町を通過して中央公民館まで街頭パレードを行いました。引き続き、中央公民館で青少年育成に関する映画を鑑賞しました。当日は蒸し暑い中、たくさんのかたが集まりました。街頭でパレードを見守っていた市民の方々に、各参加団体からそれぞれ独自のパンフレットの配布がされたことで、市民の理解を深め、私たちの活動内容をアピールできたと感じています。

## おしまいに

教育について考えるとき、本荘市出身で大学の教授を退官後、絵画指導者として生涯を幼児教育にささげられた小関利雄先生を思い浮かべます。先生の作品は新聞にも度々掲載され、鑑賞したかたも多いことと思います。先生は幼児の絵を通して、園児の家庭状況、不安を見抜かれていたとのことでした。入園時の絵と卒園時の絵とは見違えるほど変化が表れていたとよく話されていました。これからの教育で一番大切なのは、幼児教育の充実、すなわち家庭教育が大切であると力説されていました。先生の貴重なレッスンをしながら改めて家庭教育の大切さを思い出し、レポートを終わります。